故障かな？と思ったら

- 次のような場合は故障でないことがあります。修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。
- 下記に載っていないときは、別冊の「取扱説明書」**208** ～ **221** ページの「故障かな？と思ったら／エラーメッセージが出たら」もご確認ください。

使い方や修理のご相談など

【お客様相談センター】
0120 - 001 - 251
受付時間　月曜～土曜：9:00～20:00　日曜・祝日：9:00～17:00　〈年末年始を除く〉

ご質問やメールでのお問い合わせは【サポートページ】
http://www.sharp.co.jp/support/

※詳細は、取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

こんなときは？	⇒ここをお確かめください	取扱説明書のページ
電源が入らない	• **電源コードが外れていませんか。** コンセントを確かめてください 。	179
	• **POWER（電源）ランプは点灯していますか。** 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。	23
テレビの映りが悪い	• **アンテナケーブルが切れていませんか。** 古いアンテナケーブルを使っている場合は、新しいケーブルと交換してください。	−
	• デジタル放送の場合は、アンテナの受信強度を確かめてください。 受信強度が足りない場合は、アンテナの向きを調整してください。 • 地上アナログ放送の場合は、アンテナの向きを確かめてください。	187
テレビが映らない（映らなくなった）	• **アンテナケーブルが外れていませんか。** • VHF · UHF と BS · 110 度 CS を逆につないでいませんか。	166～169
	• **POWER（電源）ランプは緑色に点灯していますか。** 赤色で点灯している場合は、リモコンの電源ボタンを押してください。 消えている場合は、本体の電源スイッチを押してください。	23
	• **外部入力に切り換えられていませんか。** 入力切換ボタンを繰り返し押して「テレビ」を選んでみてください。	106
	• **アンテナをつないでいない放送を選んでいませんか。** 放送切換ボタンで放送を選んでください。 なお、各放送を視聴するためには次のアンテナが必要です。 地上アナログ放送※：• VHF · UHF アンテナが必要です。 地上デジタル放送※：• UHF アンテナが必要です。 BS デジタル放送※／110 度 CS デジタル放送※：• BS·110 度 CS 共用アンテナが必要です。 ※ 市販のアンテナケーブルが必要です。	29•186• 204～207
デジタル放送が映らない	• **B-CAS カードは正しく挿入されていますか。**	164
	• BS デジタル放送や 110 度 CS デジタル放送が映らない場合は、「BS·CS アンテナ電源」を「オート」または「入」に設定してください。	186
スカパー！ e2 や WOWOW などの有料放送が見られない	• 有料放送を見るときは、各放送局との個別契約が必要です。（本機には、電話回線端子がありませんので、電話回線を使用した新規加入のお申し込みはできません。）	165
ビデオ機器の、映像も音声も出ない	• **機器をつないだ外部入力に切り換わっていますか。** 入力切換ボタンを繰り返し押して機器をつないだ外部入力に切り換えてください。	106
	• 入力４／音声出力端子をお使いになる場合は、「入力 / 音声出力設定」を「入力」に切り換えてください。	110
	• **機器は再生状態になっていますか。**	−
ビデオ機器の音声が出ない	• **音声ケーブルが外れていませんか。** D 映像端子をつないだだけでは、音声は出ません。 音声ケーブルをつないでください。	170～171• 173
レコーダーの接続方法がわからない	• アンテナのつなぎかたは、本書の **2** ～ **3** ページをご覧ください。	−

SHARP

最初にお読みください

かんたん!! ガイド

液晶カラーテレビ

形名

LC-24K5（エル シー ケイ）
LC-22K5（エル シー ケイ）
LC-19K5（エル シー ケイ）
LC-16K5（エル シー ケイ）

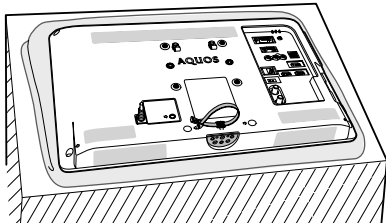
この「かんたん !! ガイド」では、特に機種名を明示している場合を除いて LC-19K5 を例にとって説明しています。LC-24K5、LC-22K5、LC-16K5 は外形寸法などは異なりますが使いかたは同じです。

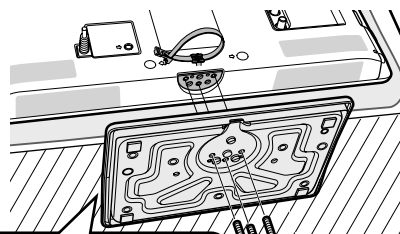
もくじ　ページ

スタンドを取り付ける

- 本機を箱から取り出したら、付属のスタンドを取り付けましょう。詳しくは別冊の「取扱説明書」**161** ページをご覧ください。

1 本機のディスプレイ部を寝かせる

- テーブルなどの台の上に毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本機を寝かせます。

2 ディスプレイ部の底面に付属のスタンドを差し込み、付属のスタンド取付ネジ（3本）で、スタンド底面を固定する

- JIS ２番のプラスドライバー（市販品）を使用します。
- 固定後はぐらつきやゆるみなどがないか、確実にネジが締まっているか、確かめてください。

テレビと録画機器にアンテナをつなぐ

- 壁のアンテナ端子を確かめて、アンテナをつなぎます。
- 地上デジタル放送の受信には、UHF アンテナが必要です。
- BS･CS アンテナの向きは、衛星の方向（南西 : 東経 110°）に合わせます。受信強度が 60 以上になるように、向きを調整してください。（別冊の「取扱説明書」**183** ページ）

- BSデジタル放送
- 110度CSデジタル放送

- 地上デジタル放送
- 地上アナログ放送（2011年7月24日放送終了）

UHF アンテナ　VHF アンテナ　BS･110度CS 共用アンテナ

混合器

個別にUHF/VHF/BSアンテナを設置している場合の接続例

マンションなどの共聴システムを受信している場合の接続例

BS/UV 分波器（市販品）
金属シールドタイプで110度CS帯域（2150MHz）まで対応したものをご使用ください。

壁のアンテナ端子

UHF/VHF　BS　UHF/VHF/BS

VHF／UHF用アンテナケーブル（市販品）

BS･110度CS用アンテナケーブル（市販品）

アンテナケーブル（市販品）

U/V　BS

市販のアンテナケーブルは、できるだけ太くて短いケーブルをお使いください。ケーブルが長くなるほど受信した電波の強度が弱くなります。

①　②

上の同じ番号につないでください。

録画機器をつなぐ場合
（デジタルチューナー内蔵機器の場合の接続例）

テレビだけをつなぐ場合

お手持ちの録画機器背面
（ハードディスクレコーダーなど）入力端子の配置や数などは、お持ちの機器により異なります。

電源　UHF VHF　BS／110度CS デジタル
アンテナ入力　アンテナ出力

BS･110度CS用アンテナケーブル（市販品）

VHF／UHF用アンテナケーブル（市販品）

アンテナ入力 BS・110 度 CS デジタル端子

アンテナ入力 地上デジタル 地上アナログ（VHF・UHF）端子

録画した映像を見るために、録画機器をつなぐ

- 録画機器に合わせて、HDMI 端子や D 映像端子などと接続します。
- 接続する機器によっては、映像出力や音声出力に設定が必要な場合があります。詳しくは各機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続の最後に本機の電源もつなぎます。

本機の入力端子と画質について

- 多くの録画機器との接続を可能にしながらより高画質の映像に対応するため、3 種類の映像端子を備えています。

高画質
HDMI 端子
D 映像端子
映像端子
標準画質

- 録画機器に合わせて、どれか 1 つを接続してください。

HDMI 端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

HDMIケーブル（市販品）
HDMI認証品（カテゴリー2を推奨）をご使用ください。規格外のHDMIケーブルを使用すると、正常に働きません。

入力1･2･3（HDMI）端子

ファミリンク機能について

- AQUOS レコーダーを接続している場合は「ファミリンク設定」をするとファミリンク機能を使えます。（「取扱説明書」**91** ページ）

D 映像端子のある録画機器につなぐ場合の接続例

入力 4（D5 映像・映像・音声）／音声出力について

- 入力 4 端子は、工場出荷時は入力端子として働きます。
- D5 映像、映像端子は入力のみの端子です。
- 音声端子は入力と出力を切り換えられる端子です。「入力 / 音声出力設定」で切り換えます。詳しくは別冊「取扱説明書」**110** ページをご覧ください。

本機の入力 1 ～ 4 端子について

- 入力 1 ～ 4 は、ビデオデッキやレコーダーなどをつなぐ端子です。録画機器に HDMI 端子も D 映像端子もない場合は、映像端子につなぎます。
- 入力 5 は、パソコンをつなぐ端子です。

B-CAS(ビーキャス)カードを入れる

- B-CAS カードは、デジタル放送信号の暗号化を解除する鍵のような役割をします。B-CAS カードが挿入されていない場合、デジタル放送を視聴できません。
- **本機に B-CAS カードを入れておきましょう。**

1 B-CASパンフレットの内容をよく読み、B-CASカードを取り出す

- B-CAS カードは、本体を覆っているシートに貼られた B-CAS パンフレットの台紙に付いています。

B-CASパンフレットの台紙
(2010年12月現在)

2 B-CASカードを本機に入れる

- B-CAS カードの向きを、右の図と同じ向きにして挿入してください。

- デジタル放送で双方向通信をお楽しみになる場合は、ブロードバンドルーターと LAN 端子を市販の LAN ケーブルで接続してください。

電源を入れる

- 背面の電源コードの電源プラグをご家庭のコンセントにつないだら、本体の電源を入れます。

1 電源コードをつなぐ

- 電源コードはイラストと異なる場合がありますが、支障はありません。
- 本機は主電源コンセントの近くに設置し、電源プラグへ容易に手が届くようにしてください。

家庭用電源コンセント

①を押しながら②を矢印の方向に引きます。
束ねたケーブルを取り外したら、ケーブルバンドの輪にケーブルを通してください。

2 本体の電源スイッチを押して、電源を入れる

- お買いあげ後、B-CAS カードを入れて、初めて電源を入れると「かんたん初期設定」の画面が表示されます。

接続確認 / 地域設定 / 郵便番号設定 / チャンネル設定 / BS/CSアンテナ設定 / 完了確認

アンテナ線の接続はお済みですか?
お済みでない場合は、一旦電源を切り、「かんたんガイド」、または「取扱説明書」に従って正しく接続してください。
AVポジションを「標準」に設定しました。
ご家庭での視聴に適した映像・音声設定です。
次へ

POWER(電源)ランプが緑色に点灯します。

かんたん初期設定をする

- 「かんたん初期設定」は、付属のリモコンで行います。

◆ 初期設定を始める

1 メッセージを確認して決定する

決定 を押す

途中で設定を中止するときは

- 電源をお切りください。再度電源を入れると「かんたん初期設定」画面が表示されます。

◆ 地域を設定する

2 ①お住まいの地域を選ぶ

で選び 決定 を押す

②お住まいの都道府県または地域を選ぶ

3 郵便番号を入力する

1 ~ 10/0 で入力し 決定 を押す

- 「0」を入力するときは 10/0 を押します。

◆ チャンネルを設定する

4 「する」を選ぶ

で選び 決定 を押す

- チャンネル設定が終わるまでしばらくお待ちください。
- 自動的に地上デジタル放送・地上アナログ放送のチャンネルが登録されます。
- 裏面の手順 **5** の画面が表示されたらチャンネル設定は完了です。

裏面へ続く

◆ BS・CSアンテナを設定する

5 「する」を選ぶ

（選局ボタン）で選び　（決定）を押す

- BS・CS アンテナを接続しない場合は「しない」を選び、手順 **7** に進みます。

- 表示が変わるまでしばらくお待ちください。

6 受信状態を確認して決定する

（決定）を押す

- 「受信状態：良好です。【A】」と表示されないときは下記の対処が必要です。

受信状態【A】以外の表示が出たときは…

【B】	アンテナの向きを再調整して、受信強度の数字を 60 以上にします。
【C】	アンテナ受信強度が強すぎる、または、不足しています。専門業者に相談のうえ、ブースターや減衰器をご使用ください。
【D】	アンテナの接続状態を確認してください。 • 正しく接続されていますか。
【E】	• 地上デジタルと BS ／ CS のアンテナを間違えてつないでいませんか。

7 設定された内容を確認し、間違いがなければ「完了」を選ぶ

（選局ボタン）で選び　（決定）を押す

- これで設定は完了です。

「かんたん初期設定」を行っても受信できない放送があるときや設定の変更をしたい場合

デジタル放送用アンテナの設定をする
- デジタル放送のアンテナの向きの調整や信号の強さのテスト、BS・110 度 CS デジタル放送用アンテナへの電源供給の設定を行います。（⇒別冊の「取扱説明書」**186** ページ）

お住まいの地域向けの地上デジタル放送を受信するために（地域選択／郵便番号設定）
- デジタル放送の地域情報を視聴するために、お住まいの地域を選んで郵便番号を入力します。（⇒別冊の「取扱説明書」**188** ページ）

地上デジタル放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは
- 受信できる地上デジタル放送のチャンネルを探します。（⇒別冊の「取扱説明書」**190** ページ）

デジタル放送のチャンネルの個別設定
- デジタル放送のチャンネルの設定を個別に変更することもできます。（⇒別冊の「取扱説明書」**192** ページ）

地上アナログ放送のチャンネルを追加したり設定をやり直すときは
- 地上アナログ放送（従来の VHF・UHF 放送）の受信設定です。工場出荷時は、東京地区で受信できる VHF チャンネルが設定されています。
- 受信できる地上アナログ放送のチャンネルを探します。（⇒別冊の「取扱説明書」**194** ページ）

地上アナログ放送のチャンネルの個別設定
- 地上アナログ放送のチャンネルの受信状態や設定を個別に変更することもできます。（⇒別冊の「取扱説明書」**202** ページ）

CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルの設定
- CATV チャンネルのスキップを解除します。（⇒別冊の「取扱説明書」**203** ページ）

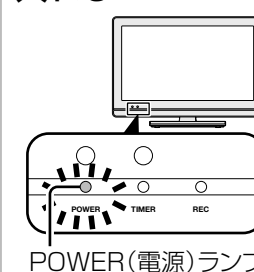
地デジ難視対策衛星放送を視聴するための設定
- BS291ch ～ BS298ch は一般の方は視聴できない放送のため、非視聴に設定されています。この放送を視聴する場合は、スキップ設定（⇒別冊の「取扱説明書」**193** ページ）で「BS デジタル」の「地デジ難視対策衛星放送」を「一括設定」で「両方しない」に設定してください。

TINS-F120WJZZ

テレビを見る

選局の基本操作

1 テレビの電源を入れる

を押す

POWER（電源）ランプ

電源のオン
- POWER（電源）ランプが緑色点灯

電源のオフ（待機状態）
- POWER（電源）ランプが赤色点灯

2 放送の種類を選ぶ

地上D　BS　CS　地上A のいずれかを押す

- 見たい放送の種類を選びます。

地上D	地上デジタル放送
BS	BSデジタル放送
CS	110度CSデジタル放送
地上A	地上アナログ放送（2011年7月24日までの放送）

3 チャンネルを選ぶ

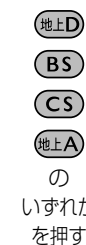
1 ～ 12 または 選局 を押す

- 数字ボタン（チャンネルボタン）または選局ボタンを押します。
- 押すごとに、見ている放送のチャンネルが切り換わります。

4 音量を調整する

音量 ＋ － や 消音 を押す

- 音量ボタンや消音ボタンで調整します。（入力ごとに別々の音量に設定できます。）
- 音量ボタンは、「＋」で音が大きく、「－」で音が小さくなります。
- 消音ボタンを押すと、一時的に音を消せます。

画面下部に音量レベルが表示されます。

番組表の使いかた

- 地上D BS CS を押して、見たい放送の種類を選びます。
- 番組表 を押すと、番組表が表示されます。

番組表の画面例

（選局ボタン）で番組を選び、（決定）を押す

放送中の番組を選ぶと
⇒放送中の番組が映ります。

放送前の番組を選ぶと
⇒予約になります。

番組表を消すときは
- 番組表 または終了ボタンを押します。

本機の入力の切り換えかた

- 入力切換 を押すと、入力切換メニューが表示されます。
- 入力切換メニュー表示中に繰り返し押して、接続した機器の入力名を選びます。

連動データ放送の選びかた

- テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、データ連動 を押すと連動データ放送が視聴できます。
- もう一度押すと、テレビ放送に戻せます。